

# 【第7章】

## 面接終了後に気になること まとめ！

chapter

7

面接終了後に気になることまとめ！

P. 253

section

1

くよくよしている暇があったら旅行にでも行ってこい【☆☆☆☆☆】 P. 254

section

2

内々定についての不安を解消するぞ！ P. 254

1

そもそも『内々定』ってどういうこと？【☆☆☆☆☆】 P. 256

2

内々定をもらった後に面接続けていいの？【☆☆☆☆☆】 P. 257

3

採用担当者のキモ手を察してあげよう！【☆☆☆☆☆】 P. 258

4

正しい連絡方法・マナーについて【☆☆☆☆☆】 P. 259

5

内々定辞退の電話の仕方！【☆☆☆☆☆】 P. 262

6

採用担当者の脅しにビビるな！【☆☆☆☆☆】 P. 263

7

内々定が取り消されることがあるってホント？【☆☆☆☆☆】 P. 264

section

3

『採用漏れ』の真実について P. 265

1

国家公務員の採用漏れ実態について【☆☆☆☆☆】 P. 265

2

地方公務員は最終合格≒内々定？【☆☆☆☆☆】 P. 265

section

4

今年落ちてしまった方へ【☆☆☆☆☆】 P. 267

☆☆☆☆

section

## 1 くよくよしている暇があったら旅行にでもいってこい

面接対策のパートはもう終わりです。面接試験の時間が短かった～とか、圧迫面接だった～とか、国家公務員の面接なのに『県庁で頑張ってる』って言われた～とか、そんなことは合否に一切影響しませんので、「くよくよしている暇があったら旅行にでもいってこい」と、どこかで聞いたことがあるようなセリフを皆さんに言っておきます(笑)

では、これから面接試験が終わった方に向けて、必要な情報をまとめて紹介していきますよ～！



ようやく面接対策は終わりか～！  
俺もう疲れちゃったよ...  
とりあえず休憩する🥱



お疲れさま！これから『内々定』『採用漏れ』『今年ダメだった方』  
について解説していくよ！  
休みも大事だから、また時間があるときに読んでおいてね！

section

## 2 内々定についての不安を解消するぞ！

まずは『内々定』について、少し話そうかと思います。皆さん、「公務員試験の最終合格＝内々定」と勘違いしていませんか～？

はい、基本的な考えとして、**都道府県庁や市町村の採用試験に合格した方は「最終合格＝内々定」と解釈していただいたいいて構いません。**

しかし、**国家公務員の場合は最終合格の段階ではまだ内々定ではありません！**最終合格の後にある『採用面接』が突破できなければ内々定をもらうことはできませんからね！

この『採用面接』と呼ばれる面接試験は、省庁ごとの採用となるため、その省庁の人事がOKと言ってくれなければ就職先が無いことになります。このように、最終合格をしたにもかかわらず、就職先が決まっていないうことを『無い内定（採用漏れ）』なんて言ったりします。『内々定』と『無い内定』、発音は同じですが酷い違いがありますよね(汗)特に国家公務員志望の方は『無い内定』にならないよう注意していかなければいけません。

筆記重視なのが国家公務員の試験だとおっしゃる方も多くいますが、最終的に合否（内々定）を決めるのは『採用面接』ですから、面接試験がどれだけ大事かわかると思います。

ちなみに、地方公務員でも「特別区」だけは、特別区の試験と区の採用試験（区面接）が別々なので、国家公務員の試験と同じように最終合格の後にある『区面接』を突破して、ようやく就職先が決まるということになります。

また、その他の都道府県・市町村などでも採用合格後に『採用面接』という名前の面談があったりしますが、これは合否を決めるものではなく、基本的にただの『意向確認』なので安心してください。

ただ、地方公務員の合格をもらった方の中で『補欠合格』の方は最終合格ではないので注意が必要です！受験先の欠員状況次第であなたの運命が決まるということですね。こればかりは本当に運としか言いようがないので、あとは神に頼みましょう！



ちょっと確認したいんだけど...  
要は都道府県と市町村は『最終合格＝内々定』だけど、国家公務員や特別区は『最終合格≠内々定』ということだね？



そういうこと！地方公務員は基本的に最終合格が内々定で、国家公務員や特別区の場合は最終合格後にある『採用面接』を突破しなきゃ就職先が無いってことになるね！

## 1 そもそも『内々定』ってどういうこと？

突然ですが、『内定』と『内々定』の違いってご存知でしょうか？

『内定』とは、正式な労働契約のことで、企業と就活生双方の承諾を得て成立します！『内々定』とは、ただの労働予定通知のことですね。採用側が受験生に対して行う採用予定の通知というだけなので、正式な労働契約には至っていない状態のことです。

簡単に言うと、『**内定=そこに就職決定**』、『**内々定=ただの口約束**』、こういうことなんですね。要は『内々定』というのは口先だけの契約なので、『**法的拘束力はない**』ことになります！とはいっても、この口約束が成立して内々定をもらうことができれば、そこで働く権利がもらえるので、採用担当者が皆さんのことを採用にしますって言うてくれれば、それは内々定確定なので、就職先を1つ確保することができるというわけですね！

だから皆さんも、例えば国家一般職の官庁訪問(採用面接)では契約書的なものにサインと捺印をさせられると思いますが、この書類に『**法的拘束力はない**』ので、安心して内々定を1つ確保しちゃってください。私も国家一般職の官庁を訪問して書類にサインしましたが、内々定は辞退させていただきました。

特に公務員の試験というのは民間企業と違って採用試験の日程にばらつきがありますよね。第一志望の自治体の面接が10月中旬にあって...なんて方もたくさんいらっしゃいます。言い方は悪いですけど内々定を『**キープ**』しておくことも、自分の人生をうまく設計するためには大切な手段の1つですよ～！

真面目な皆さんは「県庁の試験の結果がまだ出てなくて...」と正直に話してしまいがちですが、ここで「では今回の内々定はなかったことに...」なんて言われたら、今までの努力が水の泡ですよ！何としてもそんな事態は避けたいですよ。ま♫滅多にそんな事態になったり

はしませんが、面接官と気まずくなるのも嫌だと思imasるので、受験したところすべてが『第一志望』という決まりは内々定を確定させるところまで貫いていきましょうね!

☆☆☆☆

## 2 内々定をもらった後に面接続けていいの?

『内々定をもらったのに面接続けていいの?』と、悩む方が意外に多い! 公務員試験の面接シーズンになると私の元に殺到する質問の1つがコレです! 自分の人生ですから、自分がやりたいように面接を受けてOKですよ~!

当然たくさんの方が公務員試験を併願をすると思います。第一志望の面接が一番最後だったら、当然他の自治体・省庁からいくら合格をもらおうが最後まで面接を続けますよね! 第三志望の自治体に内々定をもらったから第一志望の面接試験を受けるのは辞めるなんて、冷静に考えておかしいじゃないですか(笑)

受ける自治体・省庁はすべて「第一志望」だと嘘をついてしましますが、これはもうしょうがないです。逆に第三志望なんて伝えたら失礼ですからね! 自分の納得のいく受験先が決まるまで就職活動は続けましょう!

ただ、国家一般職の官庁訪問など、1つの試験区分でたくさんの内々定をキープしておくのはトラブルを招くので出来るだけ控えたほうが良いと思います。

例えば、「法務局」と「労働局」の内々定をもらって、そのままキープし続けるのはNGということですね。内々定解禁日までは「法務局」「労働局」「検察庁」など、いくつ内々定をもらっても構いませんが、内々定解禁日以降はどこか1つに絞り、他の内々定は辞退するようにしましょう!

もし、内々定解禁日以降で、第二志望の官庁から内々定をもらうこ

とができていますが、第一志望の官庁の面接を受けるチャンスが残っているというなら、それは多少リスクを背負ってでも受けた方が良いでしょうと思いますけどね。その代わりに、第一志望の合否が決まった瞬間、第二志望の官庁に連絡をしなければいけません。基本的にはこのような行為自体NGなので、出来ればやめておきましょう。



難しいなあ...

国家一般職で官庁から何個も内々定をもらうのは良くないけど、国家一般職と県庁、市役所の内々定はキープできるってこと？



そういうことだよ！

内々定をもらっておいて、自分がその中から選べばOKさ！

国家一般職の官庁も内々定解禁日まではいくつももらってOKだよ！

☆☆☆☆

### 3 採用担当者のキモチを察してあげよう！

公務員試験をいくつか『併願』をした方も多いと思いますが、そんな中で優秀な受験生は何個も内々定をもらっちゃいますよね。でも、最終的に就職できるのはどこか1つだけ。内々定をいただいたどこかの受験先は辞退しなくちゃならない…非常に心苦しいですね！

皆さんのことを真剣に見てくれた面接官・採用担当のためにも失礼な連絡をしてはいけません！ということで、これから「内々定辞退の連絡時におけるマナー」を紹介していこうと思いますが、きちんと採用担当者に辞退する旨を伝えるためには、まず最初に採用担当者の内情を理解してあげることが大切です。

採用担当者の立場になって考えてみると、実は「悲しい」というのと「これからどうしよう」という思いが大きいんですね。内々定を出した受験生ってお気に入りの子ってことじゃないですか！組織として一緒に働くわけですから、人間味や真面目さ、熱意などを総合的に評価して、お気に入りの受験生に内々定を出したわけですね。そんな子がウチに来てくれないってなったら、そりゃ担当者も悲しみますよ。

それに、今年は何人採用しようってあらかじめ決めていたわけですから、計画が狂って「これからどうしよう」と思うのも自然です。まあこのような事態を想定して少し多めに内々定を出してはいるんですけどね。例えば、20人採用したくて30人に内々定を言い渡していたとしましょう。早めに内々定を辞退される分には採用担当も「まあ予定通りかな」と思っていますが、辞退者が多いと焦ってきますよね！なんせ計画通りにいかなくて、20人募集のところまで究極全員辞退なんて話になったら頭抱えちゃいますから。

このような事情もあるので、連絡が遅れば遅れるほど、面接官は辞退者がでるのを嫌がります！募集人数が20人のところで今現在10人しか採用者が決まってない、そんな状況で10人のうち1人が内々定辞退の電話をかけてきたら、そりゃ引き止めたくなくなりますよね！このような心理もありますし、採用者のこれからの計画（再募集等）もありますから、辞退の連絡（電話等）はできるだけ早めにしてあげるようにしましょう！

★★★★★

#### 4 正しい連絡方法・マナーについて

皆さんのことを真剣に見てくれた面接官・採用担当のためにも失礼な連絡をしてはいけません！内々定辞退についての正しい連絡方法やマナーの把握は必要不可欠です！

##### 内々定辞退のマナー

- 覚悟を決めてから連絡！
- 連絡は「電話」で早めに！
- 理由は正直に！
- お礼を忘れずに！



優秀な皆さんはきっと、「どこかの内々定を辞退しなければならない」という状況に追い込まれていると思います。自分を良く評価してくれた採用担当の方に辞退の連絡をするというのは非常に辛いことですよね。できれば避けて通りたい道ですが、優秀な方ほどそういうわけにはいきません。内々定をいくつももらったとしても、最終的には1つに絞らなければいけませんからね。

そこで気になるのが『**どうやって連絡すればいいんだろう…**』ということだと思います。ということでさっそく、私が考える正しい連絡方法・マナーについて紹介していきますね！

## ① 覚悟を決めてから連絡！

内々定をいくつももらっている人で、どこに行こうかすごく迷っている人も多いと思います。「どれも志望度が同じくらい…でも早く連絡しなきゃ…気持ち的に40%だけどここにしよう…」、このように生半可な気持ちで連絡するとめんどくさいことになるので注意が必要です！

「もう決意は固いの？うちに来る気はない？」などと採用担当者は基本的に説得してきます！そこで揺らいだ気持ちを見せると「一度面談をするので来てくれ」などと言われてしまいますので「自分の中で色いろ考えて〇〇に行く決めました！」、このように**100%覚悟を決めてから電話**した方がやり取りがスムーズに進みます。

特に押しに弱い人や断るのが苦手な人は要注意ですよ！説得されないように覚悟を決めてから電話をするようにしましょうね！

## ② 連絡は「電話」で早めに！

メールか電話か迷う気持ちもすごくわかりますが、絶対に電話で連絡しましょう！皆さんのことを真剣に見てくれた面接官・採用担当者

にメールで連絡するのは失礼ですし、**その場で辞退を確定させることがなにより大事**です。それに、メールだと伝達ミスが起きてしまうこともありますし、連絡が遅いと採用担当者に迷惑をかけてしまいますので、第一志望の内定が決まったらすぐに連絡しましょう！

中には直接足を運ぶか電話で連絡するか迷う方もいるでしょう。これはあくまで私個人の意見ですが、「**覚悟を決めているのにわざわざ足を運ぶなんて馬鹿げている、時間の無駄だ**」と思います。確かにきちんと自分を評価してくれて、優しく接してもらえた採用担当者に、きちんと挨拶したいという気持ちもわかるのですが、もうその担当者とは縁が無かったということで、今後会う機会は基本的にありません。さらにあなたが訪問することで採用担当者に時間を取らせてしまうという部分もあります。

他の受験先に行く覚悟を決めたからこそ、『**電話**』で連絡するべきだと私は思います。辞退者をうまく処理するのも採用担当者の仕事の1つ、採用担当者の『宿命』だと思って、電話でサクッと連絡しちゃいましょう！

### ③ 辞退理由は正直に！

「色々考えた結果、第一志望の〇〇に行くことを決めました！」と、正直このように伝えましょう！採用担当者も内々定の辞退についてはある程度慣れていています。そもそも辞退者がいることを想定して採用面接を行っていますからね。「病気で…」 「親の介護で…」などといった、どうしようもない嘘はやめましょう。**正直に言うことが最大の礼儀**だと私は思っています！

### ④ お礼を忘れずに！

皆さんに内々定を出したということは、たくさんの時間をさいて皆さんのことを見て、皆さんのことをいいと思ってくれたわけですから。きちんとみてくれて、内々定を出してくれたことへの感謝の気持ちを忘

れずに伝えるようにしましょう！この気遣いができるかできないかだけで、相手への印象も全然違います。

☆☆☆☆☆

## 5 内々定辞退の電話の仕方！

電話で辞退を伝えるときのポイントはこの5つです！

### 電話で連絡する時の注意点

- 辞退を単刀直入に伝える
- 辞退理由を明確に
- お礼を忘れずに
- 昼休みや始業・終業時間付近は避ける
- 自分からは電話を切らない



辞退理由は絶対に聞かれるので、説得されないように明確な回答を用意しておきましょう！また、働いている人はわかると思うのですが、昼休みにかけてくると非常に迷惑です。嬉しい報告じゃないいうえに、自分の昼休み時間が減りますからね！このような気遣いは今後公務員として働くようになってからもめっちゃくちゃ大事ですよ。

今回は内々定辞退の連絡が苦手な人のためにテンプレ文を用意しましたので、苦手な方はそのまましゃべってください！

### 【電話の仕方（テンプレ文）】

「お世話になっております。先日（〇月〇日に）、採用面接を受けさせていただいた〇〇と申します。採用担当（の〇〇様）様はいらっしゃいますでしょうか？」